



令和7年1月17日

# 学校だより

射水市立作道小学校

235号



## 一人一人が成長する1年に!



大寒が近くなり、1年でもっとも寒いと言われる時期となりましたが、子供たちは寒さに負けず元気に活動しています。おかげさまで冬休み中に大きな事故やけがもなく、落ち着いて3学期をスタートすることができました。子供たちの目当ての発表やカードから、新たな気持ちで、いろいろなことに進んでチャレンジして頑張ろうという意欲が伝わってきました。

今年は、十干十二支でいうと「乙巳（きのとみ）」です。「乙」は十干の2番目で、草木の芽が地面から顔を出し、これから成長を始める状態を表します。「巳」は蛇が成長を続けながらも、じっと身を潜め、力を蓄える様子を象徴しています。「乙」と「巳」を組み合わせた今年は、新たな成長が芽吹き、安定したものへと育てていく年だといえます。子供たちが新しい経験や学びを通じてしっかりと力を付け、成長する1年となるように、教職員一同、力を合わせて取り組んでまいります。今年もご支援、ご協力をお願いいたします。



始業式では子供たちへ次のような話をしました。

### 気づき 考え 行動する

2学期に「心は使うほどに成長する」というお話をし、育てたい心を決めて取り組みましたね。2学期に書いたカードを読むと、頑張ったことが伝わってきてとても嬉しく思いました。3学期にも引き続き、育てたい心を決めて取り組んでほしいと思います。

今日は、その心を育てるための方法を教えます。「気づき 考え 行動する」ということです。例えば、1年生が玄関でカップをカップ掛けにかけたいけれど、届かなくて困っているとします。それを見て1年生が困っているなど気づきます。気づいたらどう考えますか？

- 1 面倒だから黙って通り過ぎる
- 2 「やってあげるよ」と言ってカップをかけてあげる
- 3 自分でできるように台を使ってカップをかける方法を教えてあげる

1番にした人は、行動にまで移せませんでしたね。2番の考えもよいけれど、今度からのことを考えると、この1年生はまた困るかもしれませんね。3番だったらこの1年生は、今度からは一人でできるかもしれません。こうやって、相手にとって、どれがよいことなのか考えて行動してほしいのです。そうすれば「優しい心」や「思いやりの心」が育つことでしょう。

この「気づき 考え 行動する」は、学習中にも使えます。「なぜ」「どうして」「今の自分はこうだな」と気づき、課題解決のために「こうすればこの問題は解けそうだ」とか「この実験方法がいい」と考え、「実際にやってみる、行動してみる」という風に使えます。心を育てるのは、もちろんのこと、どの場面でも「気づき 考え 行動する」人になってほしいと思います。

そして、一人一人が輝き、笑顔が広がる楽しい学校をつくっていきましょう。

**気づき**  
カップを  
かけられず  
こまっている  
1年生

**考え**  
1 めんどくだからとおろす  
2 カップをかけてあげる  
3 自分でできるように、カップをかける方法を教えてあげる

**行動する**  
あいてにとって、どれが一番よいことなのか考えて行動する。

**学習**  
気づき なぜ? どうして? 今の自分は...  
考え こうすればいいな どの実験方法がいいかな  
行動する 問題をとく 実験をする

どんな場面でも  
**気づき 考え 行動する**

# 冬休み中の「幸せ合言葉」の取組

<p>てんじんさまをだすおてつだいをしました。そうじをしたり、くみたてたりしてたいへんでした。おとうさんから「ありがとう、たすかったよ」といってもらい、うれしかったです。 1年Tさん</p>	<p>わたしは、「あけましておめでとうございます」とえがおでいいました。えがおであいさつをすると、あいてもえがおになってうれしかったです。 1年Sさん</p>
<p>おばあちゃんに書きぞめを覚えてもらったら、こまかいところも教えてくれるからうれしかったです。「ありがとう」とおばあちゃんに言ったらうれしくなりました。覚えてもらったことをわすれずにがんばりたいです。 2年Kさん</p>	<p>わたしは、1月1日から会った人に「あけましておめでとうございます」と言いました。あい手もかえしてくれて、うれしかったです。またいっぱいの人に大きな声であいさつをしたいです。 2年Yさん</p>
<p>ぼくは、大そうじをしたときに、進んでおふろそうじやトイレのそうじ、ろうかのゆかふきをしました。それで、お母さんとおばあちゃんに言ったら「ありがとう」と言ってくれて、うれしかったです。 3年Sさん</p>	<p>1年間にゆういんしていたおじいちゃんに、やさしい言葉をかけると、おじいちゃんがにっこりしていました。またやさしい言葉をかけてあげたいです。これからも周りの人にやさしい言葉をかけてあげたいです。 3年Hさん</p>
<p>ぼくは、空手でシャトルランをしたとき、つらくていやになったけれど、みんなが「がんばれ」と、おうんしてくれたから最後まであきらめずに走ることができました。 4年Mさん</p>	<p>お母さんが仕事に行っているときに、せんたくものをたたむとよろこんでくれるかなと思ったので、せんたくものをたたんだら、お母さんに「上手にたたんだね」と言われてうれしかったです。 4年Sさん</p>
<p>朝、お母さんとお父さんに「おはよう」と言ったら「おはよう」とえ顔で返事をしてくれました。あいさつをすると自分も相手もえ顔になれました。自分からあいさつができてよかったなという気持ちになりました。これからも続けようという気持ちになりました。 5年Kさん</p>	<p>外に行って1200mくらい走りました。走っている途中で背筋を伸ばしたらいいと思い出したので背筋を伸ばしました。初めて自分で思い出して行動しました。もう少しでゴールに着くときはすぐつかれていましたが、最後の力をふりしぼって走りきりました。 5年Sさん</p>
<p>ぼくが、ご飯を作っていて、調味料をまちがえてしまって落ちこんでいたけれど、入れる具材をかえてみることで、とてもおいしくできてうれしくなりました。これからも失敗してしまったときにも幸せ合言葉を忘れずにやさしいことをしていきたいと思いました。 6年Wさん</p>	<p>電車に乗ったときに、女の人が男の子に席をゆずっている所を見て、あったかい気持ちになりました。私もおばあちゃんに席をゆずると「ありがとう」と言ってくれてうれしかったです。これからもいろいろな人に親切にしたいと思いました。人の役に立てるような大人になりたいです。 6年Kさん</p>

## < 6年 薬物乱用防止教室 > (1/15)

子供たちが薬物乱用の危険性・有害性について正しい知識をもち、薬物乱用を拒絶する規範意識を向上させるとともに、薬物乱用について適切な対処や行動を理解し、正しく判断し行動できる態度を身に付けさせることを目的に薬物乱用防止教室を実施しました。子供たちは、講師のライオンズクラブの方のお話を真剣に聞き、薬物乱用の危険性について理解を深めました。

